

いきいき萌丘ささき重信通信

発行：萌丘幼稚園 萌丘東幼稚園 萌丘東保育園 いきいき萌丘東ノ郷 市議 佐々木重信（電話 82—1255）

議長こそ不穏当—令和5年6月20日市長の政治団体への寄付金の質問のときでした。市長が発言中止を訴え議長が私の質問を止めたのです。議会は市長を質す場です。それなのに議長は市長の云いなり全く不穏当です。質問の削除は認められません。

経緯は、当日午後3時20分頃、市長の政治団体への寄付に関し、市長の考え及び市政に取り組む姿勢について質していました。市長の政治団体が、市から仕事を請けている会社の役員から寄付を受けている。これに対し市長は如何考えているのか伺います。

そして再質問に入り、公務員は、一銭たりとも寄付を受けていけないし要求してはいけないとの厳しい掟（おきて）があります。市長は、特別職とは云え、公務員の掟を遵法しなければなりません。特別職公務員として、市長はどう考えているのか伺います。

と質しました。然し、特別職公務員としての責任ある答弁はありませんでした。

再質問で 選管の報告書によると令和元年度市長の政治団体へ寄付された方で、10万円以上の方が40名以上もいます。それも、市の仕事を請負う建設関係の経営者が殆どです。他にも市と取引のある方々です。そんな実態で、市の仕事や工事を頂くのに寄付しているのか、利権を得るため寄付しているのか、市民多くから不信の声が届くのです。年間10万円20万円、毎年寄付しているのです。年間500万円、5年間で2,500万円を超える金額が市長の政治団体に寄付されている異常な姿です。市長は、この実態をどう考えているのか伺います。**この質問に、市長からの的確な答弁はありませんでした。**

続いての再質問で 市民の声に、市の工事や仕事を頂くのに寄付しているのだろうか。何か優遇されたり利便を頂いたりするのに寄付しているのだろうか。そんな疑念の声が市民から上がって来るのです。不信を抱かれない様に寄付を受けないで、地元の業者に仕事を与える市長になって欲しいのです。この考えを受入れられるか伺います。**これに対し誠意ある答弁はありませんでした。**

加えての再質問で 市長の政治団体に寄付されたお金が、市の仕事を頂いたお金であるとしみますと、市民の税金が迂回していることとなります。政治団体から石坂個人へお金が移動していれば、個人所得として所得税を払う義務が発生します。この様に思われるようなお金は遠慮すべきであると思うのです。市の倫理規定にも抵触するのでないかと心配されるのです。**この辺で、質問が止められる。**

すなわち、疑問を抱かれる様な寄付金は控えるべきである。との市民の声を受入れられる考えがあるのか伺うのです。と市長を質す予定でした。ところが、止められてしまって質問出来なくなってしまったフレーズです。**その後20分ほどで再開され、**

最後の再質問として 市の倫理条例の第3条(1)によると市長は常に市民全体の利益を指針とし、地位を利用して如何なる金品も授受しないと定められている。この様に良くないと見られるが、市長の政治団体は多額の寄付金を頂いているが、市政を与かる執行者として問題ないと思っているのか。又市長として市政に取り組む姿勢の上で是正すべきであると思っているのか、市長の芯の考えを伺います。と用意していました。ところが質問止められてしまったので、寄付金等頂かなくも地元業者に仕事を与えることであると要請して、寄付金の質問を終了致したのです。

これが、今回の経緯でした。不穏当な発言の箇所などありません。市長は、公共事業者からの寄付は控えるべきであります。市民もそう願っています。是正して欲しいと諭した質問でした。疑いや噂など起こり得ない公正な市政を、議会と一緒に遂行しようではありませんかと締めくくった次第です。

寄付金以外の質問

- ① 図書館建設は止められませんか（見直す考えはないのか）
- ② 今、ハコモノ建設のときなのか（建物より充実へシフトしないのか）
- ③ 市長の目標は何ですか建物づくりですか（この声はどう答えますか）
- ④ 市長の直近の年間給与の総額はいくらですか
- ⑤ 市長の給与以外の年間寄付金収入はいくらですか
- ⑥ 市駐車場入口に刻まれた氏名を如何考えているか
- ⑦ 女性の管理職部課長の登用が何故少ないのか
- ⑧ 鬼怒川西部の西砂ヶ原周辺（堀込）の酷道を整備する考えは
- ⑨ 長沼地区の上下水道の整備促進の考えは
- ⑩ 二宮物部地区にスマートインター及びパーキングエリアを作る考えはあるのか

今回の質問は、市民の声で最も多かった図書館建設止めて欲しいとの質問で始まり、市長選の結果もあって止めることは無理でしたが、図書館の運営位は金太郎飴にならないよう管理事業者制度を止めて、生え抜きの職員体制に見直すべきであると質しました。然し、前向きの答弁はありませんでした。

加えて、今はハコモノ行政ではない、市長の目標は何なのか建物づくりですか、市長の年間所得や女性幹部職員少ない理由等を質し、駐車場入り口の氏名は恥ずかしいとの声を質問しました。しかし、まともな答弁はありませんでした。

尚、疎かになっている鬼怒川西部のインフラ（西砂ヶ原周辺の酷道）について質しました。早急に舗装整備することでしょう。

歓迎される答弁・・・大瀧議員のスマートインターの質問で、県、国と協議すると前向きの答弁がありました。漸くのこと、前の布施議員や池上議員の質問が実ったと喜んだ次第です。従って、私はスマートインターに加えて、パーキングエリアも誘致しようと畳みかけました。即ち、素敵な農産物（イチゴ、トマト、メロン、ナス、花卉、米等々）や工業団地の商品を集積して販売する体験型の超大型の道の駅を、北関東自動車道周辺に、日本一の総合的拠点施設（大型の道の駅（現代風パーキングエリア））を創りましょう。その上に、教育環境を高め健康を守る医療機関への投資を積極的に行って、住んでみて本当に良かったと思われる真岡市をつくろうではありませんかと質問致しました。**しかし、市長の答弁は消極的で残念でした。**

<質問止められた経緯を冷静に検証すると>市長の意に沿わなかったので質問が止められたと検証されました。議会は正しいことは正しいと言える議論の場でなければなりません。今回のこの経緯では、質問が出来なくなってしまいます。

市長の政治団体が、市の仕事を頂いている業者から多額の寄付金を頂いている。この様なことは、市の倫理規定からおかしいと疑念を持つ市民から、議会で質して欲しいと声があれば、寄付金など頂かなくも地元業者に仕事を与えるべきである。と市長に質す責任があります。寄付金など頂かない市長になって、堂々と議論を交わし合いたいです。意に沿わない発言であると質問が止められたら、市民のための議会でなく市長のための議会になってしまいます。**議会こそ、市民の声を代弁する大切な言論の府です。**

市長の政治団体に寄付された事業者の一部です（令 3.4.5～3.11.5 の間の入札金額）

企業名	A 工務店	O 建設	S 設計	K 印刷
市から請けた金額	円 18,620,000	円 130,300,000	円 34,560,000	円 9,296,000

次回は、公平な市政を願って 10 万円以上寄付された方々の令和元.2.3 年分の請負金額を精査して報告する予定です。尚、9 月議会の 9 月 11 日（月）に質問致します。